

プログラムの概要

団体名称	代表団体:アイ・シー・ネット株式会社 協力団体:なし
実施規模	<input type="checkbox"/> 地域限定のプログラム:1,000万円未満/3年以内に完了するもの <input checked="" type="checkbox"/> 全国展開のプログラム:1,500万円未満/3年以内に完了するもの
実施期間	2019年11月～2021年10月(2年間)
実施場所	東京、大阪、福岡
タイトル	国際協力実務者のための ワークショップファシリテーション講座
目的	国際協力を行う団体が、現地関係者や受益者と研修・会議・団体内ミーティングなどを行う際のファシリテーション能力を向上させる。
概要	国内外で数多くの研修やワークショップを実施してきたファシリテーターが講師となり、草の根レベルでの国際協力事業の立案や実施、事業管理を行う NGO スタッフ等を対象とした実践講座を提供する。 ファシリテーターの心構え、基礎技術やその留意点を学び、演習として体験する。さらに研修やワークショップの全体を通じた目的と部分的な目的を明示化するプロセスを体験し、目的達成のための適切なツールの選択や場をつくることができる能力を身につける。
受講対象者及び定員	【ワークショップファシリテーション 基礎編】 メインターゲット:国際協力に関する事業などにおいて、研修・会議・調査・団体内ミーティングやワークショップを行う予定がある NPO 団体等の職員等 応募条件:途上国での事業を行っている、もしくは行う予定がある 定員:各回 18 名 【ワークショップファシリテーション チャレンジ編】 メインターゲット:国際協力に関する事業などにおいて、研修・会議・調査・団体内ミーティングやワークショップを行う予定がある NPO 団体等の職員等 応募条件:「ワークショップファシリテーション 基礎編」を修了している/自身がワークショップを計画もしくは実施する予定がある 定員:各回 10 名
到達目標	【ワークショップファシリテーション 基礎編】 ・適切なワークショップの実践に必要な基礎知識が身についている ・ワークショップを適切に計画することができる。 【ワークショップファシリテーション チャレンジ編】 ・自身の関わる事業で行うワークショップの質を向上させることができる。
到達目標を測る指標	【ワークショップファシリテーション 基礎編】 ・基礎編研修に 200 名が応募する。 ・参加者の 80%以上が各回研修の終了時アンケートにおいて、「この研修で身につけたことは何か」という問いに対し、研修提供側がワークショップの実践に不可欠であると考える基礎項目を挙げることができる。 【ワークショップファシリテーション チャレンジ編】 ・チャレンジ編研修に 56 名が応募する。 ・参加者の 80%以上が、ファシリテーション技術についての自らの課題をはっきりと認識することができる。 ・参加者の 80%以上がワークショップ計画を修正し、適切な状態にすることができる。 ※ワークショップ計画の「全体目的」「部分目的」「参加者の活動」の間の整合性が高い状態を「適切である」とする。